

— 皆様のご意見をお寄せください —

## 自治基本条例の見直し等について

平成 21 年 9 月



杉 並 区

## ご意見をお寄せください（区民等の意見提出手続）

自治基本条例の見直し等につきまして、「杉並区自治基本条例」に基づく区民等の意見提出手続により、皆様のご意見をうかがいます。

郵便、ファクスまたは閲覧場所に設置しました意見提出用紙により、ご意見をお寄せください。区公式ホームページの「電子掲示板」に、ご意見を書き込むこともできます。

なお、ご意見をお寄せいただく際には、お名前・ご住所（あわせて在勤の方は勤務先の名称と所在地、在学の方は学校名と所在地）、事業者の方は事業所の名称・所在地・代表者氏名をお書き添えください。（公表はいたしません）

お寄せいただいたご意見の概要とそれに対する区の考え方は、平成22年2月に公表する予定です。

### 【 観 覧 場 所 】

企画課（区役所東棟4階）、区政資料室（区役所西棟2階）、  
区民事務所・分室、駅前事務所、図書館でご覧いただけます。

- ◎ 意見募集期間                      平成21年9月21日（月）～10月20日（火）
  
- ◎ 意見提出先                        杉並区政策経営部企画課  
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1  
FAX 03（3312）9912
  
- ◎ 区公式ホームページ            <http://www.city.suginami.tokyo.jp>
  
- ◎ 問い合わせ先                      杉並区政策経営部企画課  
TEL 03（3312）2111（代表）

# ○自治基本条例の見直し等について○

自治基本条例の見直し等について、平成20年3月にまとめた「杉並区自治基本条例の見直しに関する検討結果」及び21年1月に杉並区議会より受けた「杉並区自治基本条例見直し検討結果報告書」等をふまえて、以下のとおり見直します。

## ● 基本的な考え方

自治基本条例の制定に至るまでの経過の重要性及び制定後の施行状況等を勘案し、以下の3点について見直すこととします。

### (1) 区の検討結果において、見直しが必要な項目としてあげた4項目

- ア. 総合計画への目標に基づく進行管理と達成状況の把握、報告・公表の義務化(14条関係)
- イ. 改正行政手続法に対応した「区民等の意見提出手続に関する条例」の新設と、それに伴う規定整備(28条関係)
- ウ. 安心安全・危機管理体制の充実に係る規定の追加(7条関係)
- エ. 一定期間ごとに条例を見直す、見直し条項の追加(31条関係)

### (2) 区議会の検討結果において、意見を集約しまとめられた第6章区議会の規定

- ア. 区議会の役割及び権限の明確化(8条関係)
- イ. 区議会の責務の明確化(9条関係)
- ウ. 区議会議員及び議長の責務の明確化(10条関係)

### (3) その他、この間の運用や議会での質疑において課題となった部分

- ア. 事業者における「責務」と「義務」の規定整備(4章章名)
- イ. 財政状況の公表における、地方財政健全化法の制定をふまえた規定整備(23条関係)

## ● 関係条例の改正・新設

- (1) 「自治基本条例」の改正
- (2) 「区民等の意見提出手続に関する条例」の新設

# ○自治基本条例の見直し等のあらまし○

## 第4章 事業者の権利及び責務（第6条）

改正の考え方	現行条例
<p>○ 第4章の章名と、第6条における「権利を有し」「義務を果たす」という規定内容との関係を、より整合のとれたものとするため、章名を「事業者の権利及び義務」と改める。</p>	<p>第4章 事業者の権利及び責務</p> <p>第6条 事業者は、第4条第1項に規定する権利を有し、地域社会の一員として、前条に規定する負担を分任する義務を果たすとともに、住環境に配慮し、地域社会との調和を図り、安心して住めるまちづくりに寄与するよう努めるものとする。</p>

## 第5章 区の責務（第7条）

改正の考え方	現行条例
<p>○ 安心・安全に対する区民の関心が高まる中で、都市型水害や直下型地震などの災害時等に備えて、行政の基本的かつ重要な使命である、区民の身体、生命及び財産の安全確保と危機管理体制の充実・強化について、区の責務としてより明らかにするため、新たに、区は、様々な災害等に備えて、区民の身体、生命及び財産の安全確保を図るため、危機管理体制の強化に努めなければならない旨の規定を加える。</p>	<p>第5章 区の責務</p> <p>第7条 区は、区政運営に当たっては、区民等の福祉の増進を図るとともに、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めなければならない。</p> <p>2 区は、区民ニーズに的確に対応し、行政サービスへの区民等の満足度を高める区政運営に努めなければならない。</p>

## 第6章 区議会（第8条—第10条）

改正の考え方	現行条例
<p>○ 区議会における「杉並区自治基本条例見直し検討結果報告書」に基づき、第6章を改正する。</p> <p>○ 第8条第1項の「執行機関の区政運営を監視し、及び牽（けん）制する機能を果たすものとする。」という規定において「機能」よりも「役割」とした方がより適切なことから、「機能」を「役割」と改める。</p> <p>○ 第8条第3項の効率的な議会運営に努めることを趣旨とする規定は、「区議会の責務」として第9条の中で定めるため、削除する。</p>	<p>第6章 区議会</p> <p>（区議会に関する基本的事項）</p> <p>第8条 区議会は、地方自治法で定めるところにより、区民の直接選挙により選ばれた代表者である議員によって構成される意思決定機関であるとともに、執行機関の区政運営を監視し、及び牽（けん）制する機能を果たすものとする。</p> <p>2 区議会は、地方自治法で定めるところにより、条例の制定改廃、予算、決算の認定等を議決する権</p>

<p>○ 上記第1項の文言修正と第3項を削除することを 心まえ、第8条の見出しを条文の内容をより端的に 表した表現とするため、「区議会の役割及び権限」と 改める。</p> <p>○ 区議会の責務をより明確に定めるため、現行条例 の第8条第3項と第9条第1項の規定を発展させ て、第1項を、区議会は、区政の発展及び区民生 活の向上のため、前条に規定する権限等を行使す るとともに、区民の多様な意見の反映を図り、も って自由かつ活発な討議をし、常に効果的かつ効 率的な議会運営に努めなければならない旨の規 定とし、第2項を、区議会は、別に条例で定め るところにより、区議会が保有する情報を公開す るとともに、会議の公開及び情報提供の充実によ り、区民等との情報の共有を図り、区民等に対 する説明責任を果たし、開かれた議会運営に努め なければならない旨の規定とする。</p> <p>○ 第9条の見出しについて、規定内容に即した表現 とするため「区議会の情報の公開及び提供」を「区 議会の責務」と改める。</p> <p>○ 区議会議員及び区議会議長の責務をより明確 にするため、第1項を、区議会議員は、区民の信 託にこたえ、区議会が前2条に規定する責務等を 果たすため、積極的な調査研究活動を通じ、審議 能力や政策立案能力の向上に努めなければなら ない旨の規定とし、第2項を、区議会議員は、政 治倫理の確立に努め、誠実に職務を遂行しなけれ ばならない旨の規定とし、第3項を、区議会議長 は、区議会を代表し、公正中立に職務を遂行す るとともに、区議会事務局の職員を適切に指揮監督 し、事務局機能の充実に努めなければならない旨 の規定とする。</p> <p>○ 第10条の見出しについて、規定内容に即した表 現とするため「区議会議員の責務」を「区議会議員 及び区議会議長の責務」と改める。</p>	<p>限並びに執行機関に対する検査及び監査の請求等 の権限を有する。</p> <p>3 区議会は、前2項に規定する機能等を果たすた め、効率的な議会運営に努めるものとする。</p> <p>(区議会の情報の公開及び提供)</p> <p>第9条 区議会は、別に条例で定めるところにより、 区議会が保有する情報を公開するとともに、会議の 公開及び情報提供の充実により、区民等との情報の 共有を図り、開かれた議会運営に努めなければなら ない。</p> <p>(区議会議員の責務)</p> <p>第10条 区議会議員は、区民の信託にこたえ、区 議会が前2条に規定する機能等を果たせるよう、誠 実に職務遂行に努めなければならない。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 第8章 区政運営（第14条—第24条）

改正の考え方	現行条例
<p>○ 区政を総合的・計画的に進めるために策定する行政計画について、目標に基づく進行管理と達成状況の把握に努めるとともに、これを報告・公表することを、区政運営の中で明確にするため、新たに基本計画等について目標に基づく進行管理を行い、達成状況の把握に努めるとともに、これを議会に対して報告し、公表するものとする旨の規定を加える。</p> <p style="text-align: center;">(総合的な行政サービスの提供)</p> <p>第15条 略 (行政手続)</p> <p>第16条 略 (情報の公開及び提供)</p> <p>第17条 略 (個人情報の保護)</p> <p>第18条 略 (説明責任)</p> <p>第19条 略 (区民等の要望の取扱い)</p> <p>第20条 略 (行政評価)</p> <p>第21条 略 (財政運営の原則)</p> <p>第22条 略</p> <p>○ 財政状況の公表について、自治基本条例制定後に、地方財政健全化法が制定されたことをふまえ、これも公表対象とするための規定の整備を図る。</p> <p style="text-align: center;">(区税等の賦課徴収)</p> <p>第24条 略</p>	<p style="text-align: center;">第8章 区政運営 (基本構想等)</p> <p>第14条 区は、地方自治法で定めるところにより、区議会の議決を経て、区政運営の指針となる基本構想を定めるとともに、その実現を図るため基本計画等を策定し、総合的かつ計画的な区政運営に努めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">(総合的な行政サービスの提供)</p> <p>第15条 略 (行政手続)</p> <p>第16条 略 (情報の公開及び提供)</p> <p>第17条 略 (個人情報の保護)</p> <p>第18条 略 (説明責任)</p> <p>第19条 略 (区民等の要望の取扱い)</p> <p>第20条 略 (行政評価)</p> <p>第21条 略 (財政運営の原則)</p> <p>第22条 略</p> <p style="text-align: center;">(財政状況の公表)</p> <p>第23条 区は、区民等に分かりやすく財政状況を説明するため、地方自治法及び別に条例で定めるところにより財政状況を公表するとともに、貸借対照表、行政コスト計算書その他の財務に関する資料を作成し、公表しなければならない。</p> <p style="text-align: center;">(区税等の賦課徴収)</p> <p>第24条 略</p>

## 第9章 参画及び協働（第25条—第29条）

改正の考え方	現行条例
<p style="text-align: center;">（参画及び協働の原則）</p> <p>第25条 略</p> <p style="text-align: center;">（住民投票）</p> <p>第26条 略</p> <p style="text-align: center;">（住民投票の請求及び発議）</p> <p>第27条 略</p> <p>○ 改正行政手続法をふまえ、自治基本条例に基づく区民等の意見提出手続のほか、行政手続法による意見公募手続の対象も含めた区民等の意見提出手続について定めるため、「区民等の意見提出手続に関する条例」を新たに制定する。これに伴い、規定の整備を図る。</p> <p>○ 「区民等の意見提出手続に関する条例」のあらまは次のとおり。</p> <p>① 制定目的…区民等の意見提出手続について必要な事項を定めることにより、区民の区政への参画及び協働を促進するとともに、区政運営における公正の確保と透明性の向上を図る。</p> <p>② 意見提出手続の対象…現行の自治基本条例に基づくもの（基本構想、基本計画、区民に義務を課し、権利を制限する条例・規則などに、新たに区民生活や事業活動に重大な影響を与える指導要綱、審査基準、処分基準などを加える。</p> <p>③ 意見提出の期間…現行の14日以上を、案を公表した日から起算して30日以上とする。</p> <p>④ 提出意見を考慮する旨の規定をおく。</p> <p>⑤ その他、現在の規則に準じて規定を整備する。</p> <p style="text-align: center;">（附属機関等への参加）</p> <p>第29条 略</p>	<p style="text-align: center;">（参画及び協働の原則）</p> <p>第25条 略</p> <p style="text-align: center;">（住民投票）</p> <p>第26条 略</p> <p style="text-align: center;">（住民投票の請求及び発議）</p> <p>第27条 略</p> <p style="text-align: center;">（政策に係る区民等の意見提出手続）</p> <p>第28条 区は、重要な政策及び計画の策定に当たり、事前に案を公表し、区民等の意見を聴くとともに、提出された区民等の意見に対する区の考え方を公表しなければならない。ただし、緊急性を要するものは、この限りでない。</p> <p style="text-align: center;">（附属機関等への参加）</p> <p>第29条 略</p>

## 第11章 条例の位置付け（第31条）

改正の考え方	現行条例
<p>○ 今後の制度・仕組みの変更等への対応を適切に行い、時代の変化に対応した条例とするため、この条例を一定期間ごとに見直すこととする旨の規定を加える。</p>	<p>第11章 条例の位置付け 第31条 この条例は、区政の基本事項について、区が定める最高規範であり、区は、他の条例、規則等の制定改廃に当たっては、この条例の趣旨を尊重し、整合性を図らなければならない。</p>